**2014年度「全国移動ネット災害支援の会」活動報告**

**１、2014年度活動報告**

**（１）今後の災害対策として基金設立の準備・設立・運営**

・柿久保代表を中心に大阪のメンバーが、「ゆめ風基金」と連携して、「ももくり送迎基金」の設立準備を行った。災害支援の会のメンバーは、全員が「ももくり送迎基金」の運営委員に就任するとともに、「ももくり送迎基金」に70万円を出資した。

・基金は、7月に正式に発足し、2月に滋賀県栗東市で「大災害時における障がい者・移動制約者の実態と、必要な移動送迎活動の課題」と題してセミナーを開催した。

**（２）「ＮＰＯ法人　移動支援Rera（レラ）」の活動支援（宮城県石巻市）**

・運転ボランティア活動（7月初旬、柿久保）

・寄付金（5万円）を送金（2月）

・移動サービス情報誌「モヴェーレ」21号（2014年10月発行）に記事掲載

・石巻市内の関係団体ヒアリング：日本カーシェアリング協会の取り組み、キャンナス東北にて「寄らいん牡鹿」の動きを訪問した（2014/10/21、杉本、秋山、伊藤）

・「石巻移動困難者サポート」グループに参加：「JCN現地会議in宮城」を経て、市内の活動団体と中間支援団体の13名によるメーリングリスト

**（３）東日本大震災支援全国ネットワーク（ＪＣＮ）**

・省庁定期協議への要望２回提出（2014/4/23、2014/12/1）：協議開催は2015年5月

・年次総会出席（2014/6/16）

**（４）今後の活動を検討・合意(2014/10/20)**

・支援の対象として浮上した、または、支援の必要がありそうな団体や地域の状況を精査し、今後の取り組みについて協議した。その結果、東日本大震災から丸５年を活動の区切りとすることを合意した。丸５年までの活動内容は、大きく以下３つとした。

①福島県内の移動の問題を、他の地域で取り上げ、広く関係者と共有する。

→ももくり送迎基金によるセミナーで福島県移動サービスネットワークから講師派遣を受けた（2015/2/7）

②移動支援Reraに、定期的に支援募金を送る。目安として年２回×５万円。モヴェーレ等でレラの近況報告を掲載するなど、広く支援の必要性を発信していく。

③「石巻移動困難者サポート」グループに参加し、石巻市内の移動困難者の課題解決や、レラが活動継続できるしくみ等を模索する。

・上記の活動経過と今後の方針を、寄付者にお知らせするため、取り組みの様子を掲載したモヴェーレ18.19.21号を添えて送付した（50人・団体）。

**【災害支援の会・メンバー】**※いずれも全国移動ネット理事

・代表：柿久保浩次／（Ｎ）日常生活支援ネットワーク

・齋藤丈夫／やまがた福祉移動サービスネットワーク・山本憲司／（有）移動サポート

・大山重敏／福島県移動サービスネットワーク　　　・伊藤みどり／（個人）

・高松志津夫／茨城福祉移動サービス団体連絡会　　・杉本依子／（Ｎ）ハンディキャブゆづり葉

**２、収支報告**